



矢川プラス

令和9年度採用 国立市 職員採用案内



- 一般事務上級(事務)
- 一般事務上級(土木技術・建築技術)
- 保育士職(中級)
- 保健師職(上級)



城山さとのいえ



旧国立駅舎

市長メッセージ



“まちの未来”を創る仕事が“自分のやりがい”に。
風通しよく働きやすい環境で、
笑顔あふれるまちを一緒に創りましょう！

国立市長 濱崎真也

文教都市・国立は、歴史・文化・教育が薫る美しいまちです。

その中で、子育て支援や教育、高齢者ケア、福祉、まちづくり・環境など、多様な市民サービスを通じて“笑顔あふれるまち”を創ることは、社会への貢献と自己実現が重なり合う、かけがえのない仕事です。

あなたにも、ぜひその喜びを感じていただきたいです！

国立市役所は、人口約7万6千人の小規模自治体ならではの“顔が見える組織”です。

職員同士の距離が近く、若手の意見や挑戦が市政に直結するスピード感があります。若手登用は全国トップ水準であり、30代の管理職も多数。女性の管理職登用も進めており、世代や性別を越えて意見を交わし、互いに学び合う風通しの良い職場です。

「働きやすさ」と「成長機会」の両立にも力を注いでいます。働き方改革とDXの推進により、ライフステージに応じた柔軟な働き方や、業務効率化を進め、仕事と暮らしの両立が自然と実現できる環境を整えています。

これからの国立市には、現役世代を呼び込む施策をはじめ、地域とともに新しい価値を創っていく力が求められます。市民の想いに寄り添いながら、未来をともに描く仲間を心から歓迎します。

私たちと一緒に「笑顔あふれるまち・国立」の未来を創っていきましょう！

採用担当者が考える “国立市役所のオススメPoint”



風通しのよさ・ チャレンジ環境

- ✓職員同士の顔が見える小規模な市役所
- ✓若手も裁量を任され活躍の機会
- ✓全自治体トップ水準の若手登用

働き方改革・DX

- ✓育休取得率は都内トップ水準
- ✓ナチュラルビズによる働きやすい職場環境
- ✓重点分野を定めてDX推進中

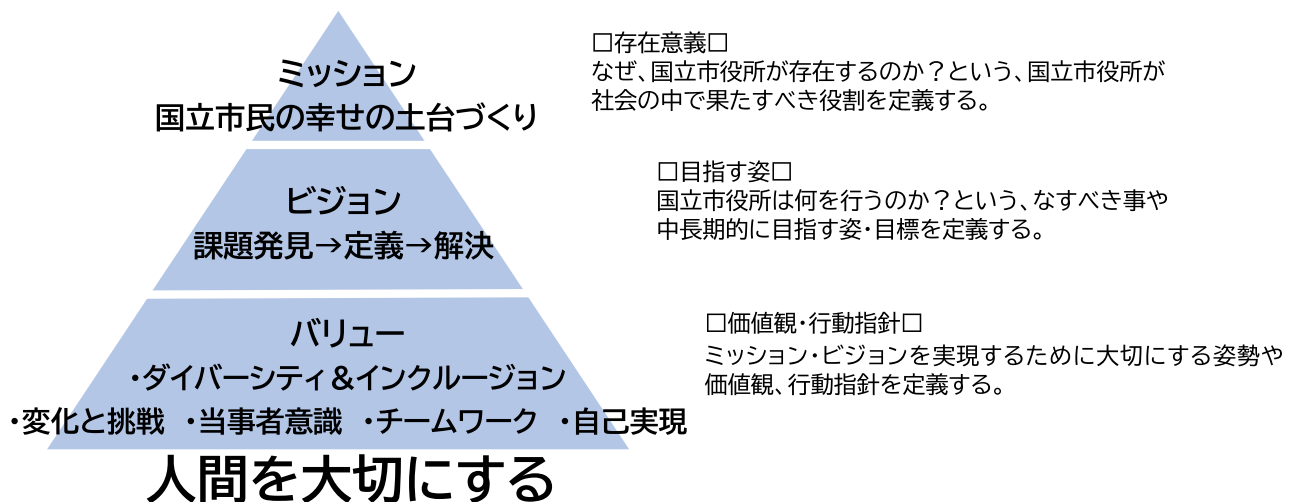
文教都市× 充実した市民サービス

- ✓落ち着いた住環境・景観
- ✓全国的に支援が手厚い都内自治体の中で、子育て支援・教育、高齢者支援等をさらに充実

『人間を大切にする』

国立市の最も重要な資源は、市民をはじめ、国立市で働く人、学ぶ人、訪れる人、訪ねる人など国立市にかかわるすべての人間です。すべての人たちの命・尊厳・生活を大切にし、互いに尊重し合い、いきいきと活動しやすい環境を作ることこそ、まちづくりの本旨であり、核として位置づけられるものです。「人間を大切にする」という国立市のまちづくりの基本理念は、45年前に策定された第一期基本構想から今日まで一貫して引き継がれてきました。この基本理念は、「国立市平和都市宣言」や「しょうがいしゃがあたりまえにくらすまち宣言」にもいかされています。

『ミッション・ビジョン・バリュー』



「人材育成基本方針」における育成の方向性として、MVVフレームワークを活用することとしています。「人材育成基本方針」は、国立市の中長期的な計画である「国立市総合基本計画」の中に位置づけられるものです。

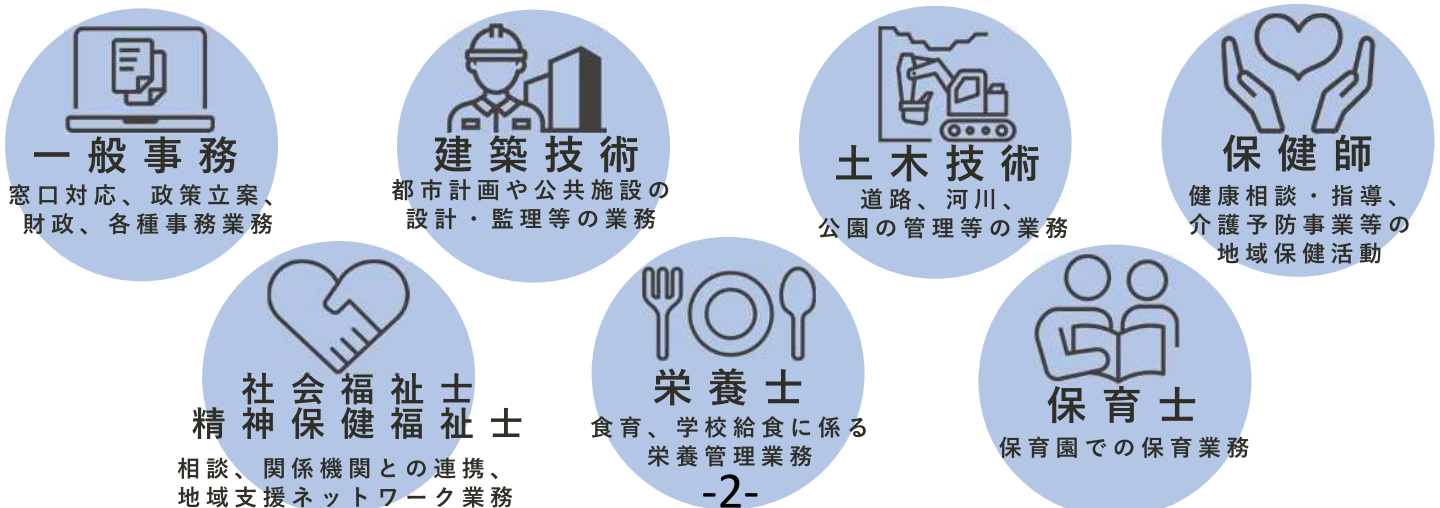
「国立市総合基本計画」は第5期基本構想・第2次基本計画の期間中です。基本構想は、国立市民を含む、市全体の方向性を示したもので、第1期の基本構想は昭和51年に策定されました。この第1期から現在の第5期に至るまで、基本理念「人間を大切にする」を、ずっと変わらずに掲げてきました。

この基本理念は、国立市の様々な計画の土壌であり、骨組みです。人材育成基本方針におけるMVVフレームワークでも、基本理念「人間を大切にする」を、その土壌として位置づけています。

求める人物像

広く強い当事者意識をもち、自己研鑽に励み、社会や市民が抱える課題に対し、常に学び続けることができる職員

業務内容



勤務条件と給与

勤務条件と給与

勤務時間 午前8時30分～午後5時15分※

休日 土曜日、日曜日、祝日

年末年始(12/29～1/3) ※

休暇 年次有給休暇20日

夏季休暇5日(令和7年度)、その他特別休暇等

初任給

上級初任給(給料+地域手当16%) 約280,720円

中級初任給(給料+地域手当16%) 約248,008円

※職務経験年数、職種等に応じて、増額される場合があります。

※採用試験申込書類の職歴を基に初任給計算をしています。

※職歴の記載がない場合は無職であったものとして、計算をします。

昇給

年1回

諸手当

①扶養手当 子、父母等、対象に応じた手当額を支給

②住居手当 30,000円(28歳未満の借家・借間に居住する世帯主)

15,000円(35歳未満の借家・借間に居住する世帯主)

※上記の他、職員の給与に関する条例に基づき、通勤手当、期末・勤勉手当、時間外勤務手当等が支給されます。

福利厚生

各地の保養施設への宿泊助成や、パッケージ旅行利用助成、人間ドック助成、貯金事業、貸付事業などを行っています。

勤務時間・休日

①勤務時間は1週38時間45分(原則午前8時30分から午後5時15分まで)で、週休二日制です。

②休日は、原則として土曜日、日曜日及び国民の祝日等です。

※勤務時間と休日は、配属先により異なる場合があります。

休暇

1年間に20日の年次有給休暇(年度初めの付与日数)、その他夏季休暇、忌引休暇、結婚休暇、介護休暇、出産育児関連休暇等の制度があります。

勤務地

市役所本庁舎及び国立市内関連施設

国立市について

人口

76,000

人

面積

8.15
km²

全国で4番目
都内で2番目に
小さい市です!!



職員数

478

人

あたたかく魅力溢れる子育て・子育て環境

矢川プラス

「ここすきひろば」「児童館」など、子どもや保護者など子育て世代が利用する機能と、「みんなのホール」「みんなのひろば」「多目的ルーム」などの多世代が利用できる機能を同じ建物にまとめた、複合公共施設です。

矢川プラスの「プラス」は、フランス語の「place(広場)」と英語の「plus(加える・つながる)」から名付けられました。矢川+は、皆さんがつどい、つながり、地域のにぎわいをつくりだし、このまちの元気と未来をみんなで作っていくための拠点です。



子育て・子育て応援テラス

将来を担う子どもと子育て家庭の安全、情報発信の強化や様々な交流の活性化を図るため、交通アクセスの良い国立駅前に、「子育て・子育て応援施設」としてオープンしました。

乳幼児の親子のための機能とどなたでも気軽に利用できる共有スペースを備えた複合施設になります。



2025年7月に
オープンした
新しい施設です!!



生涯活躍できる健幸・つながりのまち

これまでより多めに歩く、市主催のイベントに参加する、所定の場所からだの状態を測定するなどの健康的な活動でポイントがたまり、そのポイントをデジタル地域通貨「くにPay」として還元する、健康ポイント事業を令和6年度から実施しています。

健康づくりに無関心だった方を含め、多くの方に楽しく健康づくりをしてもらいながら、「くにPay」を使っていただくことで、市内経済の活性化も目指しています。また、健康寿命の延伸により、社会保障費の適正化も期待できます。



まちの活性化・商工観光施策の充実

旧国立駅舎は大正15(1926)年に創建され、以後80年間、たくさんの方々の行き交う姿を見守ってきましたが、平成18(2006)年にJR中央線の立体化工事に伴い解体され、駅舎としての役割を終えました。

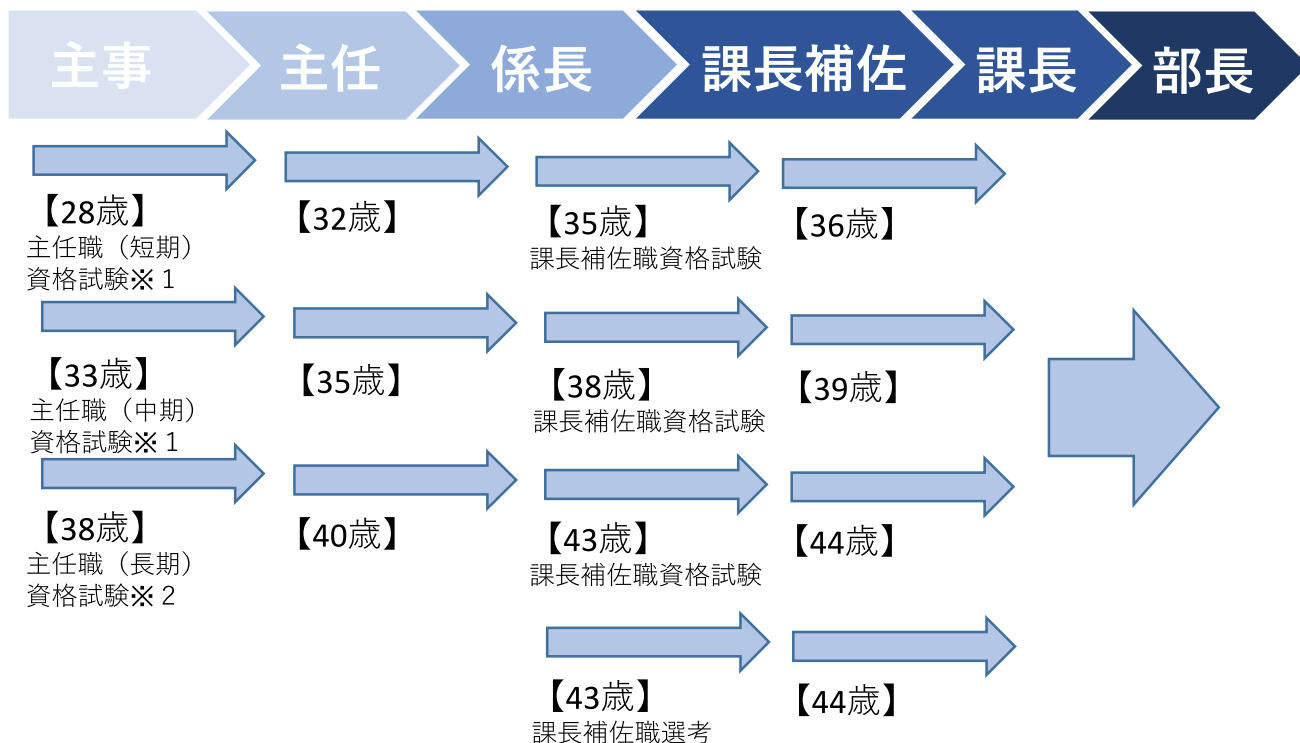
しかし、解体を惜しむ声や、全国の方々からの多大なご寄付を受け、平成30(2018)年に再築工事を開始し、令和2(2020)年4月に新たな役割である“まちの魅力発信拠点”としてオープンしました。

2026年4月に
国立駅開業から
100周年を迎えました!!



昇任制度

優秀でやる気のある人材を積極的に活用するため、国立市では、採用試験時の区分(上級・中級・初級)に関係なく、同じ条件で昇任試験等を受けられる制度としています。また、主任職への昇任試験において、他自治体や民間企業等の経験者の方は、過去の職歴を換算して受験要件の在職年数に加算できる制度としています。



※1 在職年数5年目(区分が上級の場合。中級の場合は7年、初級の場合は9年。)より受験可。(規則に基づき、在職年数に前歴加算が可能です。例:採用職種と同じ職種で、正規職員としての前歴が4年(区分が上級の場合。中級の場合は6年、初級の場合は8年。)以上ある場合は、28歳以上かつ市職員として在職1年目より受験可能です。)

※2 在職年数15年目より受験可。(規則に基づき、14年を限度として在職年数に前歴加算が可能です。例:採用職種と同じ職種で、正規職員としての前歴が14年以上ある場合は、38歳以上かつ市職員として在職1年目より受験可能です。)

※3 上記制度は令和8年4月1日時点での制度です。今後、制度改正等により変更となる場合があります。また、在職年数については、採用年月日や前職の職種・形態等により異なります。

国立市人材育成基本方針は国立市ホームページに掲載しています。
詳しい制度等を知りたい場合には、右記QRコードよりご覧ください。

国立市人材育成基本方針



人材育成・研修制度

市が目指す職員像とともに、考え行動し、成長する職員を育成するため、職員の能力向上を図る研修やキャリアアップを支援する制度が充実しています。

OJT

職場の上司や先輩が日常の業務を通じて、職場の状況に応じた職員の指導や育成を行う体制を整えています。

研修制度

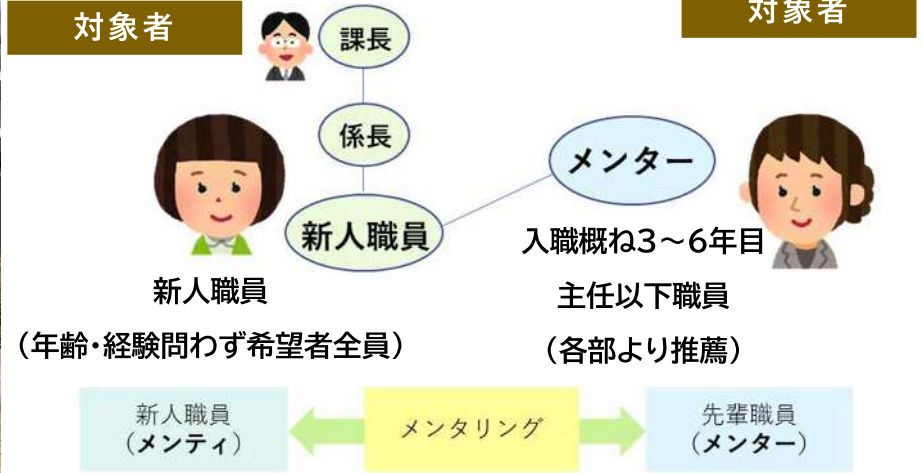
経験年数や職層に応じて、必要な知識や能力を習得する研修が充実しています。市の独自研修、東京都市町村職員研修所での研修等

自己啓発

- ☐ 自主研修
- ☐ 自主研究グループ
- ☐ 通信教育

メンター制度

新人職員が配属された部署の上司や同僚とは別に、指導相談・助言者となる先輩職員を置くことで、仕事上の悩みや不安などの相談を通じて、不安の軽減と人材育成を図ります。
新人職員などの育成対象(メンティ)に対して、先輩職員(メンター)との定期的な面談(メンタリング)を行うことを制度化したものです。



メンティへの質問

メンターへの質問

Q.1年目は、どんな仕事をしてきましたか。 窓口での証明書の発行。 庶務全般(消耗品・資金前渡)の手配。 家屋(新築・増築)の評価。新築家屋には内見調査に行く機会もありました。 他課・都税事務所からの調査の回答。	Q.後輩の成長を感じた瞬間を教えてください。 初めて話をした時はまだ学校を卒業したばかりのあどけない印象でしたが、1年を通じて面談を行ったことで、業務への取り組みの姿勢や意識、将来についての考え方等様々な部分で変化を感じることができました。
Q.メンターがいてよかった点やエピソードを教えてください。 仕事のリフレッシュする時間が作ることができ、プライベートな話や同じ趣味である野球のことについて気軽に話すことができたことが良かったと思います。 社会人経験もなかったので、社会人として気を付けること、やるべきことを教えていただいた。	Q.メンターを実施した際、気を付けていたことを教えてください。 気軽に相談できるような関係性になりたいと考えていたため、話しやすい環境を作ることに気を付けていました。具体的には共通の趣味があったため、最初は主に趣味に関連した会話の中からメンティの話を聞き、次第に業務やプライベートの相談ができるよう、会話の内容を考えながら面談を行っていました。
これから入職する職員へメッセージ 1年前の私は何も分からず入庁いたしましたが、周りの方々の支えがあり何とか1年間やりきることができたと思います。 最初はわからないことや不安も多いと思いますが、必ず周りの方々が支えてくれます。 また、このメンター制度で、他部署の先輩職員の方がサポートしていただけますので、業務のことはもちろん、日々のちょっとした悩みや不安も気軽に相談できる環境がありますので、安心してください。 皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。 メンティ経験者の我々も メンターさんにはお世話になりました！！ 	Q.メンター制度があり良かった点や感想を教えてください。 今回メンターをすることが初めてで、何をしたら良いのか分からなく、試行錯誤の日々でした。しかし、メンティが今どんな状況にいて、何を悩んでいるのかより相手の立場になって考えることを意識したことで、メンティの悩みや不安の解消にもつながりました。また、私も業務等において物事を俯瞰的に見れるようになりましたので、自分自身も成長することができたと思います。 これから入職する職員へメッセージ 私自身働く上で職場の同僚との関係は重要なものと常々感じています。 メンター制度に加え、国立市は職員同士のつながりが深い職場です。部署や職種の垣根を越えて関りが持てると思います。 人と人のつながりを大切にして仕事をしたいと思う方はぜひ国立市役所に応募してください。

多様な人材が活躍できる職場

国立市では育児・介護に関する制度の充実だけでなく、ワーク・ライフ・バランスが実現できるよう柔軟な勤務制度などの整備に加え、年次有給休暇等の取得や男性職員の育児休業の取得促進などを進めています。

休暇等の取得の促進

年次有給休暇平均取得日数

15.1日/20日

◆全国平均 13.4日 ◆都内26市平均 15.18日

男性職員の育児休業取得率

83.3%

◆全国平均 59.6% ◆都内26市平均 76.3%

子育てと仕事の両立支援

育児休業（※無給）

3歳に満たない子を養育するため休業できる制度 ※条件を満たした場合、共済組合から育児休業手当金の支給あり

育児時間（有給）

1歳6月に達しない乳児を養育するために、1日2回それぞれ少なくとも30分 1日につき90分以内取得できる休暇

子育て応援部分休暇（減給）

小学校3年生を修了するまでの子を養育するため、1日の勤務時間の一部を勤務しないことができる制度

子どもの看護休暇（有給）

中学校就学前の子の看護（予防接種・健康診断含む）や、子の学校の学級閉鎖、卒園式・入学式等の式典への参加の場合に取得できる制度

育児休業を取得した男性職員へのインタビュー

取得期間：①平成31年3月30日～4月30日（32日間）

②令和5年2月28日～6月30日（123日間）



子どもが生まれた際、育児休業（1人目が1か月、2人目が4か月）を取得しました。もともと育児休暇を取得したいと思っていましたが、経験者の先輩や友人に話を聞き、より取得したいと思いました。休暇中は、お風呂やミルク、寝かしつけなどを行い、妻とともに苦労や喜びを共有することができました。そして、改めて子育ての大変さとともに妻にあらためて感謝しています。また、予防接種や検診などにも行くことができ、子どもの成長を目の当たりにできました。課長職として、数か月の育休取得は、職場への影響も大きいため、業務の引継ぎや日程調整等を係長と行いました。育児休業中は係長を筆頭に係員の皆さんがよく頑張ってくれたので本当に感謝しています。男性の育児休暇取得率や取得期間が増加してきていると思います。そのため、この間得た経験や知識をまた次に育休を取得してみたいと思っている職員に伝えていきたいです。

国立市職員採用試験 (一般事務職上級・保育士) 実施要領

1 職種・資格・募集人数

職種	試験区分	受験資格	募集人数
一般事務	上級	平成12(2000)年4月2日から 平成17(2005)年4月1日までに生まれた方	10名程度
建築技術・ 土木技術 (一般事務職上級) 保健師	上級	平成9(1997)年4月2日から 平成17(2005)年4月1日までに生まれた方で、建 築技術・土木技術関係の学科等を卒業した方(卒業見 込みの方を含む) 保健師免許を有している方(令和9年3月31日まで に資格を取得する見込みの方を含む)	若干名
保育士 (保育士職中級)	中級	平成9(1997)年4月2日から 平成19(2007)年4月1日までに生まれた方で、 保育士資格を有している方(令和9年3月31日ま でに資格を取得する見込みの方を含む)	若干名

※試験区分の上級は大学卒業程度ですが、学歴不問です。

※外国籍の人も受験できます。ただし、本募集に係る表記(申し込み、試験、結果通知等)は、全て日本語によります。

※建築技術・土木技術については、それぞれの専門性を活かした業務で活躍していただける人材を募集するものですが、一般事務職として他の業務に従事することもあります。

2 受験の制限

地方公務員法第16条(欠格条項)の規定により、次の各号のいずれかに該当する人は、受験できません。

- (1) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
- (2) 国立市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者。
- (3) 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者。
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者。
- (5) 民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者。

3 採用予定日

原則として、令和9年4月1日以降、欠員等の状況に応じ順次採用となります。ただし、採用決定者と協議の上、令和9年4月1日以前に採用となる可能性があります。



4 採用までのスケジュール

試験申込	☐ オンライン申込 (エントリーシート提出)	【締切】 6月8日(月)
案内メール	☐ 受験案内メール (オンライン)	【案内】 6月9日(火)～10日(水) (予定)
第一次試験	☐ パーソナリティ検査 (Web受検)	【試験日】 6月11日(木)～6月18日(木)
	☐ テストセンター希望会場予約 (Web)	※ パーソナリティ検査受検後、予約可能
	☐ 知的能力総合 (テストセンター方式)	【試験日】 6月15日(月)～6月22日(月)
第二次試験	☐ 個別面接試験	【試験日】 7月18日(土) 19(日) の 指定する1日(予定) 【会場】 国立市役所
第三次試験	☐ 個別面接試験	【試験日】 9月24(木)・25(金) の指 定する1日(予定) 【会場】 国立市役所
最終合格	☐ 採用候補者として名簿登載	【期間】 名簿登載から1年間
採用決定	☐ 欠員状況に応じて順次採用	【採用日】 令和9年4月1日以降

5 申込手続き

(1) オンライン申込

国立市ホームページ「職員採用募集」ページより、
申込受付ページへアクセスし、必要事項を入力の上、お申し込みください。

(通信費は自己負担です。)

【申込期限】令和8年6月8日(月)まで



二次元コードからも
アクセスできます。

(2) 必要項目

申し込みの際には、基本情報(氏名・住所・電話番号・メールアドレス等)を入力するほかに、次のファイルのアップロードが必要です。

● 申込書・職務経歴書

※様式は国立市ホームページよりダウンロードできます。

● 顔写真

(3) 申込に係る注意事項

① 申込内容に不足又は記載の不備がある場合は受付できない場合があります。

② 選考に関する提出書類は一切お返しいたしません。

③ 個人情報の保護に関する法律及び国立市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、取得をした個人情報は適切に管理し、採用試験にて使用いたします。採用試験以外には利用いたしません。また、採用試験終了後、一定期間保管をさせていただきます。

④ 内容確認のため連絡する場合があります。照会に応じない場合、申込を辞退したとみなすことがあります。

⑤ 応募資格を有していない場合は、採用を取り消す場合があります。

***必ず、上記①～⑤について同意を頂き、ご応募頂きますよう、お願いいたします。**

⑥ 事前に国立市職員課のアドレス「city.kunitachi.lg.jp」及び第一次試験の案内を送信するアドレス「examsinfo.jp」を、必ず受信許可ドメインに設定してください。

⑦ 6月11日(木)までに第一次試験の案内メールが届いていない場合は、国立市職員課採用担当まで必ず電話にてお問い合わせください。

6 第一次試験

(1)受験予約

申込が完了した方へ、メールにて第一次試験の案内が送信されます。案内に従い、Web上でパーソナリティ検査を受検してください。パーソナリティ検査受検完了後、テストセンター予約ができますので、受験日及び受験会場を選択してください。(いずれも通信費は自己負担です。)

※テストセンター会場の席数には限りがあるため、希望の日時・会場で受験できない可能性もあります。予めご了承ください。

(2)試験内容等

内容	受験可能期間	方法・場所	所要時間
パーソナリティ検査	6月11日(木)～ 6月18日(木)	Web受検(自宅)	約20分
パーソナリティ検査の受検が完了すると、テストセンターの予約をすることができます。 ※パーソナリティ検査と知的検査は、同日に受験できません。			
知的能力総合 (言語・計数・英語)	6月15日(月)～ 6月22日(月)	テストセンター ※全国にあるテストセンターから受験者が選択	約40分 ～60分

※知的能力検査の試験区分は、大学卒業程度です。

※コンピューターを使用して出題・回答する択一試験です。

(3)持ち物

・本人確認書類(下表参照)

※受付完了後に届く案内メールも併せてご確認ください。

以下の書類は、【1点のみ】で本人確認書類として有効となります。	
※日本国外の会場で受験の場合は「パスポート」のみ有効 ※パスポート以外の認証書類は日本国内発行の書類のみ有効	
・パスポート ・運転免許証 ・マイナンバーカード(個人番号を隠した状態で提示) ・特別永住者証明書 ・在留カード ・障害者各種手帳 ・住民基本台帳登録カード(写真付きのみ有効)	
以下の書類は、第1グループから1点、第2グループから1点の【計2点】で本人確認書類として有効となります。	
第1グループ	第2グループ
・社員証(写真付きのみ有効) ・学生証(写真付きのみ有効)	・資格確認証 ・クレジットカード(署名付) ・年金手帳、基礎年金番号通知書

※上記の証明書類をご用意できない場合には、至急ご相談ください。

※受付完了後に届く案内メールも併せてご確認ください。

(4)合否発表

7月中旬までに、合否にかかわらず、結果を通知します。また、合格者の受験番号をホームページに掲載します。

7 第二次試験

第一次試験合格者に対し個別面接試験を実施します。

8 第三次試験

第二次試験合格者に対し個別面接試験を実施します。※第三次試験合格者に対し健康診断を実施します。



職員紹介①

※内容は取材当時のものです。

とある1日のスケジュール

8:30 スケジュール&、メール確認

8:45 予算確認、送付物作成事務

10:00 電話&窓口対応

12:00 昼休憩

13:00 支払い事務作業

15:30 調査回答業務

17:30 退庁

子ども家庭部 子育て支援課
子育て支援係 主事

職種：一般事務
令和7年度入職

Q1.現在の仕事内容

出生されたお子さまに対する児童手当、18歳年齢の3月31日まで利用できる医療証というものがあり、そちらの発行をしております。
また、ほかにも、子育て家庭にどのような制度があるのかを説明をしております。

Q2.職場の雰囲気

最初は右も左もわからず、配属された課や係はどのような業務をしているのかも知らない部分が多かったですが、先輩の方が私が何をわかっていないのかも一緒に考えていただき、その仕組みから丁寧に教えていただいております。非常に良好な雰囲気、環境で働いております。



Q3.国立市に就職を決めた理由

大学の進学を機に上京し、国立駅を最寄り駅として利用する中で、国立駅南口のさくら通りをはじめに自然が豊かで、谷保天満宮などと言った歴史も感じられる「まち」であることに感銘受け、志望いたしました。

Q4.仕事のやりがい

電話対応や窓口業務など、いわゆる市役所の仕事内容としてイメージされているようなことを行っていますが、市民の方から「ありがとうございます。」や「これからもよろしくお願いします。」という言葉をかけていただいたときにやりがいを感じられています。

Q5.国立市の良いところ

国立市は国分寺市と立川市の頭文字をとり、その名前が国立市となったように市としては大きな自治体ではないですが、その分、市民の方に寄り添って業務を遂行できる部分が魅力のある所だと思います。

Q6.受験者へのアドバイス

私はいくつか併願しており、私が国立市を受験したときは1次の筆記試験において国立市は他の自治体と違ったため、別の問題集を使い対策を行いました。面接試験は大学にある公務員の面接対策を申し込み、こういった部分が見られるのかを教えていただきました。



職員紹介②

※内容は取材当時のものです。

とある1日のスケジュール



8:30 現業さんと打ち合わせ

10:30 工事の契約書類作成

12:00 昼休憩

13:30 遊具点検の書類整理

14:30 水路へ現場確認

16:00 特定公共物占用申請の書類作成

17:30 退庁

生活環境部 環境政策課
花と緑と水の係 主事

職種：一般事務(土木技術)
令和7年度入職

Q1.現在の仕事内容

主な仕事は公園や水路の維持管理、改良工事の設計委託等をしています。

公園の管理では、遊具点検を実施し劣化している遊具やベンチなどを修繕したり、樹木の剪定や伐採、トイレの改修工事などを行っています。

水路の管理では、水路護岸の修繕や工事を行うなど、幅広く様々な仕事をしています。

Q2.職場の雰囲気

花と緑と水の係は8人で構成されています。年齢も性別もバラバラですが、皆楽しくアットホームな雰囲気で仕事をしています。

現場確認に行ったり緊急対応をしたりなど外に出ることが多く、連携が必要な業務なので日々情報共有をしたり報告・連絡・相談を大切にしています。

Q3.国立市に就職を決めた理由

私は国立市の近隣に住んでおり、幼少期からとても身近な地域でした。

国立市の公園で遊んだりイベントに行った楽しかった記憶が鮮明に残っており、特にサクラフェスティバルで見たサクラにはとても感動し、これからも残り続けるものとして守っていきたいと思い国立市に就職しました。

Q4.仕事のやりがい

修繕や工事など、目に見えて変化が分かる業務が多いので、完成するととてもやりがいを感じます。公園の遊具や噴水で遊んでいる子供たちや、ベンチやテーブルで楽しくお話ししている方々を見ると、直して良かったなと思う一方もっと頑張ろうと思えます。

Q5.国立市の良いところ

やはり緑が多く、自然豊かなところだと思います。

大学通りには緑地帯があり、春はサクラ、秋にイチョウなど、四季折々自然を堪能することができます。

南部地域では田んぼが多く水路も通っており、水生生物がいたりなど、国立市のなかで全く違う自然の形をそれぞれ楽しむことができます。

Q6.受験者へのアドバイス

ありのままの自分で面接することがとても大事だと思います。今までの経験や自分の考えなどを、国立市の職員としてどう生かしていきたいかをアピールし、気持ちをまっすぐに伝えることが大切です。

国立市で働きたいという熱い想いを伝えましょう！



職員紹介③

※内容は取材当時のものです。

教育長との打ち合わせ



教育部 教育総務課
教育総務係 主事

職種：一般事務
令和5年度入職

とある1日のスケジュール



8:30 スケジュール・メール確認

10:30 経理作業(学校の光熱水費等)

12:00 昼休憩

13:30 教育長との打ち合わせ

14:30 調査回答業務

16:00 くになちの教育原稿作成

17:30 退庁

Q1.現在の仕事内容

①学校運営のサポート②教育委員会全体(教育長および教育委員)のサポート
③教育広報誌の3つです。それに加え、教育に関連する事案で具体的な担当部署が不明な案件が集まる課でもありますので、突発的な業務も多々あります。

Q2.職場の雰囲気

とても過ごしやすいアットホームな職場です!

異動辞令が出たら寂しすぎて絶対泣いちゃうと思います。笑
特に私は今の部署に入職当初から在籍していますので、通常の業務内容に加え、社会人としての基礎まで全て教えて頂きました。今でもまだまだ新しい学びの連続です!



上司との打ち合わせ

Q3.国立市に就職を決めた理由

学生の頃はずっと警察官になりたかったんです。父が警察官だったこともあり、ずっと人の命を守る仕事がしたいと思っていました。漠然と、人の命を守る=警察官という方程式が頭の中に入り、それ以外の選択肢が自分では思い浮かばなくて。でも、学生のときに国立市の防災安全課でインターンに参加させて頂いて、考えが広がりました。日頃からもしもに備えて最善を模索している防災分野。利用者さんの今日、明日を支える為に奔走している社会福祉分野。安心安全なまち、暮らしやすいまちを維持するため日々整備を進めている都市整備分野等、市役所には様々な分野で市民の皆様のお手伝いをしている部署で溢れています。「日々を生きる。」当然のように思えて1番難しい、あたりまえの日常を裏からも表からも支えているのが市役所という場所なんだ、そう気づいてからはここで働きたいという選択肢一択でした。



教育総務課のみなさん

Q4.仕事のやりがい

私が担当している「くになちの教育」という広報誌は、限られた期間の中で、何度も、何人もの目で校正を行い、担当者全員で作上げていくものです。完成したものをお褒めいただいた時はやはり何物にも変えられない嬉しさがあります。自分だけで完結する業務はありません。時には部署間を超えて取り組む業務も沢山あり大変さもありますが、その分自身のやる気にも繋がっているように思います。

Q5.国立市の良いところ

正直この質問が1番悩みました。国立市はいいところが多すぎるから!国立市はこじんまりとした市ではありますが、街中の至る所に文化や歴史や美しい自然等々、もっと知りたい!と思える素敵なコトやモノで溢れています。なのでぜひ一度街を訪れて欲しいです。そうすれば必ずあなたなりのすきが沢山見つかると思います。ちなみに私が一番好きな場所は国立市役所です!笑

Q6.受験者へのアドバイス

どうしたら受かるのか?よりも、このまちで働くことでどんな自分になりたいのか、を思い浮かべられるといいのかなと思います。どの市町村にも、素敵などころも、まだまだ足りていないところも、必ずあります。人間と同じで完璧なまちなんてありません。このまちをもっともっとよくするために、私にできることってなんだろう、私も国立市を受験するときそんなことを考えていました。あとは自分の熱意を限られた時間の中でどれだけ伝えられるか。これに尽きます!いつかこのインタビューを読んでくれたあなたと、一緒に働けることを楽しみにしながら、私も今日からまた全力で頑張ります!!一緒に頑張ろう!!

職員紹介④

※内容は取材当時のものです。

子ども家庭部 保育幼児教育推進課
東保育園 主事

職種:保育士
令和6年度入職

とある1日のスケジュール



8:30 子どもの受け入れ

9:30 主活動
(園庭あそび・散歩・室内遊びなど)

11:15 昼食

12:30 午睡

13:00 昼休憩

14:00 日誌やノート等の事務作業

15:15 おやつ

17:00まで 自由遊び、子どもの受け渡し

17:00 当番へ引き継ぎ 明日の準備

17:15 退勤

Q1.現在の仕事内容

子どもの発達に寄り添い、遊びや生活を通して成長を支援する仕事です。保護者の方との信頼関係を基盤とし、安心して預けてもらえるよう常に意識しています。保育環境の安全管理や行事等の運営も職員間で連携を取りながら行っています。

Q2.職場の雰囲気

アットホームな雰囲気の中で日々子どもたちに癒され、元気をもらいながら楽しく保育をしている職場です。入職して3年目になりますが、優しい先輩方にいつもわからないことなどを教えていただいています。

Q3.国立市に就職を決めた理由

幼いころから保育園の先生になることが夢でした。公務員試験を受けていく中で私が通っていた大学と国立市が包括連携協定を結んでいることを知り、国立市の子育て支援などについて調べていく中で大学での学びを国立市の保育士として生かしていきたいと思い就職を決めました。

Q4.仕事のやりがい

子どもの発達に寄り添った保育を考えていく中で難しさを感じることもありますが、一人一人の成長を間近で感じるときや、保護者の方と会話をする中で信頼していただけているなど感じるなど時にやりがいを感じます。

Q5.国立市の良いところ

大きな市ではありませんが、市職員はその分市民の方に寄り添うことができる点です。また自然や公園がたくさんあり、子どもたちとお散歩に行くたびに新しい発見がありとても楽しいです。お散歩に行く道中では市民の方が声をかけてくれることも多く、とても暖かく素敵なまちだと思います。

Q6.受験者へのアドバイス

国立市で働きたいという気持ちと自分自身の強みや経験を国立市職員になってどのように活かしていきたいかを試験の中でアピールし伝えていくことが大切だと思います。



職員紹介⑤

※内容は取材当時のものです。

とある1日のスケジュール



8:30 メールチェック
スケジュール確認

9:00 工事現場確認、材料検査

10:00 工事書類確認

12:00 昼休憩

13:00 起工書類(内訳書、図面)作成

15:00 市内小学校へ
業者と現地調査

17:20 退庁

上司と打ち合わせ

行政管理部 建築営繕課
建築営繕係 主任

職種:一般事務(建築技術職)
令和3年度入職

Q1.現在の仕事内容

市有建物の新築、改修工事等の計画、設計、施工等を行っています。具体的には、主管課と工事内容を検討したり、施工業者から提出される書類をチェックしたり、工事が適正に行われているか現場を確認したりしています。

Q2.職場の雰囲気

とても働きやすい雰囲気です。建築営繕課は課長をはじめ職員皆メリハリがしっかりしているため、休みはしっかり確保し、残業もほぼしません。比較的仕事範囲が明確で、職員間の風通しも良く、仕事が進みやすい雰囲気があると感じます。

Q3.国立市に就職を決めた理由

ワークライフバランスを確保したかったことが一番の理由です。前職が平日休みだったため、家族と休みが合う土日休みであり、前職の経験を少しでも活かせる仕事が希望でした。比較的自宅から通いやすかったのも理由の一つです。

Q4.仕事のやりがい

建築物の工事はほとんどが目に見えた形となって完成するため、竣工のたびに達成感を感じることが出来ます。市の建物は多様な利用者のことを考える必要があるため、大変ではありますがやりがいを感じられるところでもあります。

Q5.国立市の良いところ

コンパクトな市であることです。市内なら自転車で回ることが出来ます。職員数も多くはないので職員同士の距離が近くアットホームな雰囲気があると感じます。

Q6.受験者へのアドバイス

公務員ならではの文章や、鎖につながれたPC等のセキュリティ対策に、最初は違和感がありましたが、それに慣れてしまえば思ったよりも柔軟な職場だと感じています。意見があれば聞いてもらうことができ、働き方もワークライフバランスを取りやすい環境です。雰囲気を感じるためにも、ぜひ一度国立市役所をのぞいてみていただければと思います。



職員紹介⑥

※内容は取材当時のものです。



都市整備部都市計画課都市計画係
主任(6年目)

職種:一般事務(土木技術)
令和2年度入職

とある1日のスケジュール



8:30 メールチェック

9:00 窓口対応、資料分析・作成

11:00 関係団体打合せ

12:00 昼休憩

13:00 現場確認

15:00 委託業者打合せ

17:00 メールチェック

17:30 退庁

Q1.現在の仕事内容

主な業務としては、「都市計画マスタープラン」という、国立市のまちづくりを進めるうえで重要な計画の改訂業務を行っています。国立市という個性あるまちの魅力を、時代の変化に対応しながら維持・向上させるための検討を重ねています。

Q2.職場の雰囲気

年齢や役職、部署の壁がほとんどなく、色々なところに気軽に話にいける職場だなと思います。また、部署によっては窓口を工夫して市民を楽しませるようなものを設置してところもあり、職員目線でも見ていて楽しいなと思います。

Q3.国立市に就職を決めた理由

道路関係の仕事をしていたこともあり、舗装の状態が全体的に良好だと思ったことがきっかけでした。その後、そこそこの広さなのに一方通行になっている住宅街や南部に広がる農の風景を見て、約8km²の中に多様な空気感がある国立市に面白さを感じて就職を決めました。

Q4.仕事のやりがい

市役所の仕事は自由度が高い部分もあるため、その中で自分が面白そうと思ったことを、実行できることです。前述したように上司とも距離の近い職場であるため、そういったことがし易い職場だと思います。

Q5.国立市の良いところ

個性的なお店や人材が豊富なところですね。街中をぶらぶらと歩くだけでも楽しいですし、元々知っていたお店(人)が実は国立でした…ということもあり、何か個性を育む土壌がこのまちにはあるのかなと感じています。

Q6.受験者へのアドバイス

最近は「お堅い役所」のイメージを払しょくし、より市民との距離を近づけるような面白さのある取組みが市役所には求められている気がするので、「好きなことをどうやって仕事に活かせるか」ということを考えてもらえればと思います。



職員紹介⑦

※内容は取材当時のものです。



給食を検食しています

教育部食育推進・給食ステーション
主任

職種：栄養士
令和5年度入職

とある1日のスケジュール



- 7:30 メールチェック 決裁文書の確認
- 7:45 食材検収、給食調理進捗確認、味見
- 11:00 地場野菜会議
(地元の農家さんと打ち合わせ)
- 12:00 昼休憩(給食を食べる)
- 13:00 栄養士打ち合わせ
- 13:35 調理員と2か月先の予定献立
打ち合わせ
- 14:00 翌日の小学生来訪準備
- 15:00 アレルギー対応食に関する資料作成
- 16:15 退庁

Q1.現在の仕事内容

小中学校給食における栄養士に関わる業務全般(献立作成・アレルギー対応食資料作成・発注・検収・味見・試食会や食育イベント・小中学生への食育授業等)

Q2.職場の雰囲気

食育推進・給食ステーションは、明るく協力的な雰囲気が魅力です。調理員や事務職員との連携もよく、チームで協力しながら安全でおいしい給食作りに取り組んでいます。

Q3.国立市に就職を決めた理由

子どもたちの成長を大切にする国立市の教育方針に魅力を感じ、栄養士として力を発揮できると考えました。食育にも積極的に取り組む姿勢に共感し、自分の経験を生かして地域に貢献したいと思い志望しました。

Q4.仕事のやりがい

自分が考えた献立を子どもたちが「おいしい!」と食べてくれることが何よりの励みです。食べることが大好きな自分だからこそ、楽しさやおいしさを給食で伝えられることに大きなやりがいを感じています。

Q5.国立市の良いところ

自然が身近にありながら、落ち着いた街並みが広がり、働きやすく暮らしやすい環境です。市民の方々も温かく、地域の繋がりを大切にしているところが魅力です。教育や子育て支援も充実していると感じます。

Q6.受験者へのアドバイス

栄養士の仕事は知識だけではなく、周囲と協力しながら進める姿勢が大切です。自分の得意分野や思いをしっかりと伝えることで、きっと力を発揮することができるでしょう。食への関心や市民への思いを大切に臨んでください。

職員紹介⑧

※内容は取材当時、平成29年度予算

とある1日のスケジュール



8:30 決裁文書の確認

9:00 係内朝の会

10:00 会議

12:00 昼休憩

13:00 母子保健事業の調査回答
決裁文書の確認、伝票作成
支援方針についての打ち合わせ

17:30 退庁

子ども家庭部子育て支援課
子ども保健・発達支援係
主査(9年目)

職種:保健師
平成29年度入職

Q1.現在の仕事内容

係の業務としては、乳幼児の健康の保持増進のための健診や相談などを中心に、様々な事業を実施しています。私は保健師と言っても、主査という立場なので、訪問や相談業務には携わっていないのが現状です。主に事業運営に関わる事務や調整を行っています。人手が足りない時などは健診業務にも入りますが、お子さんたちのかのかわいい笑顔に癒されています。

Q2.職場の雰囲気

出先の機関なので、本庁と比べてたくさんの職員と顔を合わせることはありませんが、みんなで和気あいあいと、助け合いながら楽しく仕事をしています。方向音痴の職員が出かける時はみんなで心配し、大変なことをみんなで労い合える職場です。

Q3.国立市に就職を決めた理由

保健師として働く場所は、自治体の他に企業だったり、病院だったりいろいろありますが、私は地域住民との関りがとても好きなので、自治体の保健師が希望でした。自治体の中でも割と人口が少ない方が、より手厚い保健活動ができていると思うので、国立市で働きたいと思いました。また、市民活動がとても盛んで市民のパワーが大きいところも魅力でした。

Q4.仕事のやりがい

自分が関わる人が人生を終えるときに、「この人生でよかったな」と思えることに少しでも近づけるような関りがしたいというのが私自身の軸となっています。市民の方には当然ですが、同僚に対しても同じ気持ちなので、少しでも職場環境が楽しくなるように心がけています。みんなの笑顔が見れたときが、やりがいを感じる瞬間になっています。国立市では庁内保健師会を定期的には開催していますが、みんなが集まるといろんな話が飛び交い、楽しい時間となっています。

Q5.国立市の良いところ

国立はきれいな桜並木やイチョウ並木がたくさんあり、四季折々の素晴らしい景観が見られる街です。そして、市民が助け合い、市民の手で街を良くしていくという意識が高く、たくさんの学びをいただけます。また職員同士も顔の見える関係で、連携もしやすい職場だと思います。

Q6.受験者へのアドバイス

公務員の基本は、住民の生活を守ることが第一優先です。そして市民がより幸せな人生を送れるように職務を遂行しますが、そのためにはまず自分がやりがい、生きがいを持っているかということがとても大事だと思います。決して何かをやってあげると意識ではなく、一緒に国立市を盛り上げていくという意識をもって向かってください。



職員紹介⑨

※内容は取材当時のものです。



打ち合わせ

政策経営部市長室
平和・人権・ダイバーシティ推進係 係長

職種：一般事務
平成22年度入職

とある1日のスケジュール



- 8:30 メールチェック
今日の業務進行の整理
- 9:00 旧国立駅舎でのイベント準備、設営
- 12:00 昼休憩
- 13:00 会議資料の作成
- 16:00 国立市男女平等参画ステーション
パラソルにて定例会議
- 17:30 退庁

Q1.現在の仕事内容

壮大に言うと、「人間を大切にする」という国立市のまちづくりの基本理念のもと、平和、人権、男女施策の啓発事業を行っています！

Q2.職場の雰囲気

Q1みたいに言っちゃうから、敷居の高いイメージになっちゃうんですね…。なので、それをなくすためにどうすればいいか、いかに広く啓発できるかを考えたり、議論したり…柔軟な意見を尊重する、そんな真面目で優しい雰囲気です!!!

Q3.国立市に就職を決めた理由

民間企業の就職活動をする中で「住民の生活を支えるような仕事をしたい!」と突然に方向転換して、基礎自治体の公務員を目指しました。

国立市は、高校生のときからお世話になっている職員の方がいらっしゃったこともあって受験をしたところ、ご縁があって今に至ります。

Q4.仕事のやりがい

小さい市なので、分業しすぎないでみんなで仕事をやるって感じがありますが、そんな中でも、一人一人に裁量があって、そこがやりがいかなと思います。

実際、私は上司にも恵まれていて、1年目、2年目でもこんなことがやってみたいと思ったことをやらせてもらったので…。

Q5.国立市の良いところ

“頑張れば”自転車で市域全体を回れるところ。市役所が市の真ん中あたりにあるので、わりとどこにでも自転車で行きます。こんなにコンパクトなまちなのに、地域によって雰囲気が違うところが市内を回っていても楽しいです♪

Q6.受験者へのアドバイス

窓口に来る市民の方、関係団体の方、一緒に働く職員…デジタル化が進んでもヒトと仕事をすることは変わらないので、そういうヒトとのつながりを大事にできる職員像をイメージしてみるのがいいのかなと思います。




政策経営課

政策経営係



※内容は取材当時のものです。



政策経営部 行政改革・情報政策担当課長

職種：一般事務
平成24年度入職

とある1日のスケジュール



- 8:30 メールチェック、前日のくにPayの利用実績確認
- 9:30 決裁文書の確認
- 10:30 庁議
- 12:00 昼休憩
- 13:00 基幹系システムベンダーとの打ち合わせ
- 15:00 施策評価会議
- 17:00 メールチェック、決裁文書の確認
- 17:30 退庁

Q1.現在の仕事内容

行政改革・情報政策担当課長という名前のとおり、行政改革と情報政策に関する業務を所掌しています。具体的には、市の事業の評価、組織改正、定員管理、情報システム全般の管理、自治体DXの推進といった業務に加え、国立市独自のデジタル地域通貨「くにPay」の企画・運営も行っています。



Q2.職場の雰囲気

よく他の部署の職員から「政策経営課はいつも静かで話しかけにくい」と言われますが、決してそんなことはなく、熱い政策論議を交わしていることもあれば、昔話に花を咲かせていることもあります。最近はようやくチャットツールを導入したこともあり、画面越しに会話していることも多くなりましたが(笑)。

Q3.国立市に就職を決めた理由

元々は公務員志望というわけではなく、民間企業の就職活動を行っていました。当時の就活は今ほど売り手市場ではなかったこともあり、かなりの数受けましたがまったく箸にも棒にもかかりませんでした。そこで、途中から地方公務員も選択肢に入れることにし、地元も含めいくつかの自治体を受験したところ、たまたまご縁があり拾っていただけた国立市にお世話になることにした、というのが正直なところでした。

Q4.仕事のやりがい

私の好きな言葉の一つに「鶏口となるも牛後となるなかれ」があります。大きな集団で埋もれるよりは、小さな集団の中で存在感を示したほうがよい、というような意味ですが、国立市役所は良くも悪くも一つ一つの組織(係)が小さく、職員一人一人の守備範囲が大きくなりがちです。そのため、新人のうちから大きな仕事を任せてもらえることも多く、当然苦労もありますがその分やりがいも大きいと思っています。

Q5.キャリアについて

都市振興部建設課(3か月)→都市整備部交通課(4年)→政策経営部政策経営課(財政係3年・政策経営係長4年)→政策経営部行政改革・情報政策担当課長(現職)(2年目)
初めて配属されたのは、現在の道路交通課で、自転車駐車場や街路灯、コミュニティバスの管理などの担当をしていました。次に、政策経営課に異動し、財政係では予算の編成や使用料・手数料の見直し、政策経営係では係長として特別定額給付金支給事務や市政全般の政策立案に携わり、それらを経て今のポストに就きました。ありがたいことに、若いうちから責任あるポストを任せていただいているのかなと思っています。

Q6.国立市の良いところ

まちとしての良さは、コンパクトな市域に文教都市として落ち着いたある街並みが形成されつつも、多摩川や城山といった自然を感じられる面白さがあるところでしょうか。市役所としての良さは、ドラマや映画の撮影にピッタリな昔ながらの本庁舎で、すぐに顔が見える位置で個性豊かなメンバーが働いていることだと思います。

Q7.受験者へのアドバイス

「公務員は安定している」とよく言われると思います。確かに、身分や給与は保障されている面もありますが、昨今はコロナ禍や物価高騰といった社会の変化のスピードがさらに高まり、我々も自らをアップデートしていかなければなりません。一方で、住民の福祉のために働くという使命は昔も今も変わりません。変わるべき部分と変えずに守るべき部分、この両面を意識してどんな国立市役所の職員になりたいのかを考えてみてください。

職員紹介⑪

※内容は取材当時のものです。



とある1日のスケジュール



- 8:45 施設開館準備
- 9:00 メールチェック、決裁文書確認
- 10:00 業者打合せ
- 12:00 昼休憩
- 13:00 新規事業打合せ
- 15:00 職員面談
- 16:30 メールチェック、決裁文書確認、
夜間管理者への申し送り
- 17:30 退勤



打ち合わせ

行政管理部主幹(社会福祉法人くになち
子どもの夢・未来事業団派遣) 課長

職種:一般事務
平成24年度入職

Q1.現在の仕事内容

現在は、市が設立した社会福祉法人「くになち子どもの夢・未来事業団」に派遣職員として出向しています。令和7年7月にオープンした公共施設「国立駅南口子育て・子育て応援テラス」の所長として施設運営を担うとともに、法人本部の法人経営室長を兼務し、法人全体の予算調整や人材確保、新規事業の立案などにも携わっています。

Q2.職場の雰囲気

事業団は「子どもを真ん中にしたまちづくり」を組織理念としており、私のような市からの派遣職員と、さまざまな分野で子どもに関わる専門職員によって構成されています。市が設立した法人ではありますが、民間の社会福祉法人であるため、事業立案から実施までのスピードが速く、職員のモチベーションも非常に高い組織だと感じています。

Q3.国立市に就職を決めた理由

他の公務員試験を受験しに初めて国立駅に降り立った時に、大学通りの風景にとっても魅力を感じ、その後国立市を受験することにしました。私自身、大学卒業後数年間就職キャリアがない中で、運よく国立市にご縁をいただき、現在に至っています。

Q4.仕事のやりがい

国立市の職員は、他自治体と比べて一人ひとりが担う業務の幅が広いと思います。大変さもありますが、その分さまざまな分野の知識や経験を得ることができ、仕事の充実感は大きく感じています。幅広い業務に挑戦したい方や、意欲を持って仕事に取り組みたい方には、とてもやりがいのある職場だと思います。

Q5.キャリアについて

教育委員会学校指導課(3年)→政策経営部政策経営課(2年)→教育委員会生涯学習課(3年)→子ども家庭部児童青少年課(3年)→子ども家庭部子育て支援課(2年)→出向で現職
キャリアでは教育・子どもに関わるものが多いです。子ども家庭部での5年間のうち4年間は新規施設(矢川プラス・国立テラス)の開設準備担当として、多方面の部署・機関・事業者と調整や検討を行いました。

Q6.国立市の良いところ

国立市の魅力は、市民の方との距離が近く、顔が見える関係の中で仕事ができることだと思います。人口規模が大きすぎないまちだからこそ、市民の声を身近に感じながら業務に取り組むことができます。まちの人とのつながりを実感できるところが国立市の良さだと感じています。

Q7.受験者へのアドバイス

職歴の有無にかかわらず受験できるのが、公務員の良いところだと思います。私のように大学卒業後にフラフラしていた期間がある方でもご縁があることもありますので、様々な方のご応募をお待ちしています。



職員紹介⑫

※内容は取材当時のものです。

とある1日のスケジュール



8:30 メールチェック
各種電子決裁の確認

9:00 人事面談

10:00 庁議

12:00 昼休憩

13:00 経験者採用最終面接

15:00 理事者レク

16:30 議員対応

17:20 退勤



総務課長と打ち合わせ

行政管理部 部長

職種:一般事務
平成14年度入職

Q1.現在の仕事内容

行政管理部長として、人事や総務などを統括しています。最前線で市民サービスを担う職員が、最大限のパフォーマンスを発揮し、いきいきと働き続けられるための「土台づくり」と「環境整備」が私の主な役割です。

Q2.職場の雰囲気

年次や役職に関わらず、フラットに意見を言い合える風通しの良さがあります。若手職員の新しい発想や「やってみたい」という挑戦を歓迎し、失敗を恐れずに組織全体でバックアップしようとする温かい雰囲気があります。

Q3.国立市に就職を決めた理由

学生時代、体育会野球部のリーグ戦でJR国立駅南口に初めて降り立った日、大学通りの満開の桜に迎えられました。秋には銀杏が映え、その街並みの美しさに魅せられて今日の私があると言っても過言ではありません。

Q4.仕事のやりがい

コロナ禍で市民の方から頂いた「ありがとう」の言葉は今も私の原動力です。現在は部長として、採用や異動に関わった職員たちが各部署で生き活きと輝く姿を見ることに、日々大きなやりがいを感じています。

Q5.キャリアについて

生活保護、防災、企画政策、環境など、現場から市政の舵取りまで幅広い部署を経験しました。多様な分野で得た知見を繋ぎ合わせ、現在は部長として組織全体を俯瞰し、職員を力強く支えるキャリアを歩んでいます。

Q6.国立市の良いところ

美しい大学通りの景観に代表される文教都市の落ち着きと、コンパクトな街ならではの「市民と行政の距離の近さ」です。顔の見える関係性が築きやすく、市民の皆さんの声を直接施策に活かせる点が最大の魅力です。

Q7.受験者へのアドバイス

飾らず、ぜひ等身大のあなたらしさを面接で伝えてください。国立市には、皆さんの若い感性や新しい視点を受け入れる土壌があります。この美しい街の未来を、私たちと一緒に創っていける日を楽しみにしています。

採用に関するQ&A

私が
お答えします!!



Q1. 国立市内に住んでいないのですが、合否に影響はありますか。

A. 住所や出身地、年齢、学歴等が合否へ影響することは全くありません。市外・県外出身者ならではの視点もあると考えておりますし、多様な背景を持つ職員が活躍しています。

Q2. 公務員試験対策が必要ですか。

A. 言語、計数、英語の試験となり、専門科目はありません。

Q3. 面接にはどんな準備をして臨めばいいですか

A. ご自身の考えを言語化していただき、面接官に伝わるようにお話しいただきたいと思えます。

Q4. 残業はどの程度ありますか。

A. 令和6年度は月平均で1人当たり約13時間でした。

配属先により繁忙期やイベントなど休日出勤があることもあります。

Q5. 採用後の配属先は希望が反映されますか。

A. 配属は組織全体で調整しますので、必ず希望通りになるものではありませんが、毎年実施する自己申告制度により、本人の意向を確認する機会があります。

Q6. 人事異動はどのように行われますか。

A. 定期の人事異動は、原則として毎年4月1日に行われ、異動のサイクルは3～5年を基準としています。

国立市役所へのアクセス

JR中央線国立駅南口からバス4番乗り場から「国立泉団地」、「国立操車場」、「矢川駅」行きのバスにご乗車いただき「国立市役所入口」にて下車(所要時間約6分)

国立駅から徒歩でお越しの場合は約25分かかります。

JR南武線谷保駅北口またはJR南武線矢川駅北口から谷保駅北口から徒歩で約7分 矢川駅北口から徒歩で約8分

LINEやX(旧Twitter)でも市政情報、イベント・催し物のお知らせや、災害時等の緊急時の情報発信をしています。

LINE及び(旧Twitter)公式アカウント:@city_kunitachi

もっと国立市について知りたい方は、国立市役所ホームページをご覧ください。

国立市役所ホームページ <https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/>

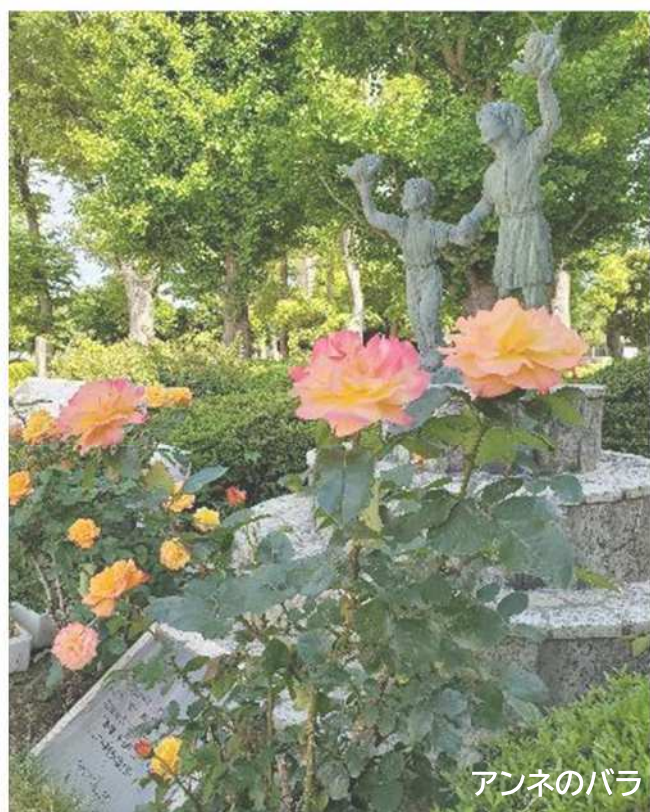




谷保第4公園



大学通り



アンネのバラ



さくら通り

国立市役所行政管理部職員課
人事・人材育成係
〒186-8501
東京都国立市富士見台2-47-1
☎042-576-2111(内線261)
✉jinji@city.kunitachi.lg.jp

国立市 職員募集



ご応募お待ちしております!!